

令和7年度 自己評価・外部評価

評価対象 グループホームファミリア愛
(認知症対応型共同生活介護)

位 置 新見市馬塚57-1

定 員 18名

評 価 日 令和7年11月26日

評価者 グループホームファミリア愛 運営推進会議

運営推進会議構成員

新見市職員 福田新見市高齢者支援課介護保険係長

入居者家族 ユニット1及びユニット2の入居者家族各1名

高齢者施設に
知見を有する者 地域の民生委員1名、元民生委員1名

地域住民 1名

施設側 施設長 大手 國榮 管理者 桂 千華

以上8名

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ね毎月2回、当番を決めて情報共有ツールでスタッフ全員へ理念の周知を図っている。当番は次の当番を指名してスタッフ全員が1年で1回は当番をすることになっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の道掃除に参加することぐらいで地域の一員として果たしている役割は少ない。反面、地域の方々からは、季節の花を日常的にいただいたり、門松、とんど、七夕、ヒマワリ畑、イルミネーションなど多くの支援をいただいている。	施設への理解と支援は他に例を見ないくらい桁外れの支援を受けていること。世代が変わった時の心配はあるが、後継者を育成していただけたらありがたい。施設としても理念にある通り、地域の一員として頑張ります。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で細やかな説明を行っている。話し合いでいただいた意見は可能なものはサービス向上に生かしている。	利用者家族の委員へ、意見が言いにくいと思いますが、入居者様全体のケアを良くするために是非忌憚のない意見をお願いしたい旨お願いした。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の実情は運営推進会議で伝えている。会議や電話で相談を掛けると迅速に対応していただけている。	会議以外でも市の委員に相談を掛けると迅速に対応していただけており協力関係は築けていることを紹介した。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する研修を行い理解を深め可能な限り拘束しない介護を目指している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	具体的な行為に示されているフィジカルロックはもとより、スピーチロック、ドラックロックへの認識を持っており、研修も行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修を行っており、虐待防止に努めているが、スピーチロックなどに気づかず不適切なケアを無くせていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修も実施されており、防止に努めていることは認められる。引き続きの努力を期待したい。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見制度については、活用されている利用者様がおられ、一定の理解は出来ているが十分とは言えない。今後、理解を含めるとともに利用について関係者と話し合うよう努める。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約締結、解約又は改定については説明を行っているが、十分理解されているとは思っていない。引き続き理解納得されるよう努めます。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケートも用意しているが活用されない。日頃のご利用者様やご家族様との連絡の中でお聞きし、可能なものは運営に反映させている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	前回から外部評価において無記名のアンケートを実施しており、意見の把握に努めている。また、利用者や家族からの意見は実施可能なものは実施している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞いて、代表に伝え反映させる努力をしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の実績の把握に努めているが十分ではない。各自が向上心を持って働ける条件整備により、安心して働きやすい職場環境・条件に注力している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の実績を評価している。また、健診の受診については助成金等受診しやすい配慮がある。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々のケアの実際と力量の把握に努めているが十分ではない。研修機会の確保も十分とは言えない。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が資格取得や研修受講しやすい環境が出来ていることを評価する。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染拡大以降、同業者との交流等が出来ていない。今後、オンライン等での交流を検討したい。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	収穫した野菜の処理、掃除等役割を持っていただき、暮らしを共にする者同士の関係を作っているが十分でない。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍ほとんど出来ていないが、窓越し面会、人気の無い場所への外出支援やオンライン面会により関係が途切れないうに努めている。	新型コロナの影響下であっても窓越しオンライン等での面会を可能な限り行っている。最近では自宅限定で外出許可をしていることを説明した。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会話だけでなく、ご利用者様の思い等を表情や態度から希望や意向を把握するよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	計画作成担当者のご利用者様のご家族様と話し合い、ケア担当者の意見、その他のケアスタッフの意見を踏まえ現状に即した計画を作成、毎月モニタリングをしている。	本人や家族及び職員の意見やアイデアについての状況 介護計画の変更のタイミングについて話し合った。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、ケア会議を開催し、本人がよりよく暮らすため話し合いをしている。家族等の要望も介護計画に取り込む努力をしている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケア記録アプリを採用して、手書きに比べると記録・情報共有共にしやすくなっているが、アプリの活用が未だ十分とは言えない。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ICTを活用し情報共有に努めている。また、モニタリング、ケア会議を毎月行い情報共有や介護計画の見直しを行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	アルコール飲料の提供など既存のサービスの範囲内では、可能な限り柔軟に対応しているが既存のサービスの枠内にとどまっている。	多職種連携や既存のサービスの枠内の対応にとどまっていること、枠外のサービスについては当面考えにくいことを説明した。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活機能向上連携加算によるリハビリ、訪問看護、訪問診療(歯科を含む)、訪問リハビリなど地域資源を活用して安全で豊かな暮らしを楽しんでいただくよう努めている。	ファミリア愛が取り組んでいる多職種連携について、状況を説明し話し合った。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用開始時に協力医療機関をかかりつけ医にすることについて説明し納得いただいている。かかりつけ医との関係は密であり、適切な医療が提供できている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃から病院関係者との関係づくりを行い。利用者様が安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談を密に行い早期退院に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃からの関係づくりに努めており、入院した際に安心して治療が出来、早期退院が出来るように努めていると認められる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人やご家族の意向を踏まえ協力医と連携を取りながら限られた地域資源の中で可能な支援に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	早い段階から本人または家族と話し合い、地域の医療資源が乏しい中、関係者間で情報を共有しチームで取り組んでいると認められる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員を対象とした定期的訓練は出来ていない。職員の入れ替わりが少なく、一定の実践力は身につけている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	当施設は福祉避難所として指定されており、他の場所に避難する必要は無いが、想定外の事態に際しては、垂直又は施設外への避難への地域との協力体制は出来ている。ただし、職員への訓練は行っているが身につくまでには至っていない。	避難できる方法について全職員が身につけていることについては、福祉避難所であり基本的に避難が不要なのでほぼ出来ているとした。地域との協力体制については十分に出来ていること等を話し合った。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害対策については、元消防団副団長が色々アドバイスをしてくださるとともに、地域をまとめてくださり非常に高いレベルで協力体制が構築できている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の気持ちを大切に、自己決定しやすい言葉かけや対応が出来ている職員と出来ない職員がいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己決定しやすい言葉かけが出来ていない職員を減らしていくように努めること。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、そ	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様の希望に沿った支援を心掛けている。			

		の日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している					
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誕生日には希望メニューを聞いている。菜園で採れた野菜の皮むき、食器の片付けなど出来ることは手伝っていただいているが、十分とは言えない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の身体・精神状態が低下しており準備や片付けを十分には出来ないが出来る範囲で手伝っていただいている。誕生日には、好きなメニューをリクエスト出来る。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状態や力、習慣に応じた食事形態や水分摂取(アクアソリタゼリー等)支援をしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の歯磨きや夕食後の義歯の洗浄は確実にしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者を歯磨き等に誘導するなどして、確実に歯磨きをして口腔内の清潔は保たれている。歯科医、歯科衛生士の指導を受けている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り自立に向けた支援をしている。便秘については、オリゴ糖の摂取や医師の処方による緩下剤、下剤によりコントロールしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の失敗やおむつの使用を減らす努力をするとともにオリゴ糖やヨーグルトの摂取など腸内環境を整える努力をしている。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望やタイミングに合わせての入浴は出来ていないが、温度等好みについては可能な限り対応し、菖蒲湯など季節を感じていただく工夫もしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じた休息や安心して気持ちよく眠れるように、話し相手が必要な場合は話し相手になっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア記録アプリの機能により、薬の情報(作用副作用等)が簡単に得られ理解に役立っており、症状変化に留意しながら服薬支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	向精神薬の使用に当たっては事前の家族への説明がされており、ふらつき等の副作用にも留意している。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の残余機能に応じた気分転換や楽しみを提供し、夏祭り等季節行事や誕生日会を計画し気分転換等の支援をしている。	利用者ごとの力を生かした役割を持っていただいていることや行事についても気分転換できるように支援していることを説明し意見交換した。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ以降、外出支援は限定的にしか行えていない。今後、外出について感染対策に留意しながらも拡大する方針。	感染対策に留意しながら自宅への外出等外出を拡大している状況を説明した。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	原則、現金の所持は認めていない。過去には現金を持つことを希望する入居者様に金庫を提供し、現金での支払いや銀行への外出支援をしたことが有る。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話については、希望に沿っている。手紙については、過去にあて名書き等の支援を行ったことが有る。年賀状作成も支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用の空間は、不快をまねかないように配慮している。ご利用様と一緒に作成した季節を感じる作品を展示している。地域の方が持って来て下さる花を飾り、鈴虫の音色も楽しんでいただいている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者相互の相性を考え席の配置を検討して一人一人が心地よく過ごせるよう努めていると認められる。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどのご利用者様が、自宅又は実家での生活を望んでいることから本人の意向に沿っているとは言えない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの情報等に基づきケア・支援を行っているが情報収集が十分とは言えない。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の訴えや、訪問看護師の健康チェックにより健康面・医療面については支援出来ている。安全面・環境面についても日々の状況により配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護等外部の者が立ち入ることで状況に応じたケア・支援を受けることが出来ている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	自宅と同じペースではないが出来る限り近づけるように努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの暮らしで使いなれたテレビや時計、好きな本、家族の写真などを持ち込んでいただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なじみのものや大切にしているものを持ち込むことが出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出支援は、感染の恐れのない場所に限定されている。今後、外出について感染対策に留意しながらも拡大する方針。	感染対策に留意しながら自宅への外出等外出を拡大している状況を説明した。現段階では催(祭)事に参加は出来ない。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が思うADLと実際のADLの乖離があるご利用者様が多くおられ出来ない。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様同士で楽しく会話が出来たり、職員とも笑顔で会話出来ている。レクリエーションなど生き生きとした時間を過ごされている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分とは言えないが生き生きとした生活が出来ている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により地域の方が施設に立ち入ることが出来ない状態では途絶えている。	感染対策上外出が制限されており、面会も一定の制限が有ることを説明した。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方の支援で門松、菜の花畑やイルミネーション等が出来ていることに感謝の言葉があり、皆さん喜ばれている。	様々な支援や地域の方が季節の花等を差し入れしていただいていることを紹介した。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々の支援はきめ細やかで安心の日々を送ることが出来ている。また、職員も利用者の笑顔からエネルギーをもらい安心して生活できるよう支援している。

令和7年度 自己評価・外部評価

評価対象 グループホームファミリア愛
(認知症対応型共同生活介護)

位置 新見市馬塚57-1

定員 18名

評価日 令和7年11月26日

評価者 グループホームファミリア愛 運営推進会議

運営推進会議構成員

新見市職員 福田新見市高齢者支援課介護保険係長

入居者家族 ユニット1及びユニット2の入居者家族各1名

高齢者施設に
知見を有する者 地域の民生委員1名、元民生委員1名

地域住民 1名

施設側 施設長 大手 國榮 管理者 桂 千華

以上8名

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ね毎月2回、当番を決めて情報共有ツールでスタッフ全員へ理念の周知を図っている。当番は次の当番を指名してスタッフ全員が1年で1回は当番をすることになっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の道掃除に参加することぐらいで地域の一員として果たしている役割は少ない。反面、地域の方々からは、季節の花を日常的にいただいたり、門松、とんど、七夕、ヒマワリ畑、イルミネーションなど多くの支援をいただいている。	施設への理解と支援は他に例を見ないくらい桁外れの支援を受けていること。世代が変わった時の心配はあるが、後継者を育成していただけたらありがたい。施設としても理念にある通り、地域の一員として頑張ります。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で細やかな説明を行っている。話し合いでいただいた意見は可能なものはサービス向上に生かしている。	利用者家族の委員へ、意見が言いにくいと思いますが、入居者様全体のケアを良くするために是非忌憚のない意見をお願いしたい旨お願いした。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の実情は運営推進会議で伝えている。会議や電話で相談を掛けると迅速に対応していただけている。	会議以外でも市の委員に相談を掛けると迅速に対応していただけており協力関係は築けていることを紹介した。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する研修を行い理解を深め可能な限り拘束しない介護を目指している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	具体的な行為に示されているフィジカルロックはもとより、スピーチロック、ドラックロックへの認識を持っており、研修も行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修を行っており、虐待防止に努めているが、スピーチロックなどに気づかず不適切なケアを無くせていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修も実施されており、防止に努めていることは認められる。引き続きの努力を期待したい。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度については、活用されている利用者様がおられ、一定の理解は出来ているが十分とは言えない。今後、理解を含めるとともに利用について関係者と話し合うよう努める。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約締結、解約又は改定については説明を行っているが、十分理解されているとは思っていない。引き続き理解納得されるよう努めます。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アンケートも用意しているが活用されない。日頃のご利用者様やご家族様との連絡の中でお聞きし、可能なものは運営に反映させている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	前回から外部評価において無記名のアンケートを実施しており、意見の把握に努めている。また、利用者や家族からの意見は実施可能なものは実施している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞いて、代表に伝え反映させる努力をしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の実績の把握に努めているが十分ではない。各自が向上心を持って働ける条件整備により、安心して働きやすい職場環境・条件に注力している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の実績を評価している。また、健診の受診については助成金等受診しやすい配慮がある。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のケアの実際と力量の把握に努めているが十分ではない。研修機会の確保も十分とは言えない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が資格取得や研修受講しやすい環境が出来ていることを評価する。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染拡大以降、同業者との交流等が出来ていない。今後、オンライン等での交流を検討したい。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	収穫した野菜の処理、掃除等役割を持っていただき、暮らしを共にする者同士の関係を作っているが十分でない。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍ほとんど出来ていないが、窓越し面会、人気の無い場所への外出支援やオンライン面会により関係が途切れないうに努めている。	新型コロナの影響下であっても窓越しオンライン等での面会を可能な限り行っている。最近自宅限定で外出許可をしていることを説明した。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会話だけでなく、ご利用者様の思い等を表情や態度から希望や意向を把握するよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	計画作成担当者にご利用者様のご家族様と話し合い、ケア担当者の意見、その他のケアスタッフの意見を踏まえ現状に即した計画を作成、毎月モニタリングをしている。	本人や家族及び職員の意見やアイデアについての状況 介護計画の変更のタイミングについて話し合った。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、ケア会議を開催し、本人がよりよく暮らすため話し合いをしている。家族等の要望も介護計画に取り込む努力をしている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケア記録アプリを採用して、手書きに比べると記録・情報共有共にしやすくなっているが、アプリの活用が未だ十分とは言えない。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ICTを活用し情報共有に努めている。また、モニタリング、ケア会議を毎月行い情報共有や介護計画の見直しを行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	アルコール飲料の提供など既存のサービスの範囲内では、可能な限り柔軟に対応しているが既存のサービスの枠内にとどまっている。	多職種連携や既存のサービスの枠内の対応にとどまっていること、枠外のサービスについては当面考えにくいことを説明した。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活機能向上連携加算によるリハビリ、訪問看護、訪問診療(歯科を含む)、訪問リハビリなど地域資源を活用して安全で豊かな暮らしを楽しんでいただくよう努めている。	ファミリア愛が取り組んでいる多職種連携について、状況を説明し話し合った。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用開始時に協力医療機関をかかりつけ医にすることについて説明し納得いただいている。かかりつけ医との関係は密であり、適切な医療が提供できている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃から病院関係者との関係づくりを行い。利用者様が安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談を密に行い早期退院に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃からの関係づくりに努めており、入院した際に安心して治療が出来、早期退院が出来るように努めていると認められる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人やご家族の意向を踏まえ協力医と連携を取りながら限られた地域資源の中で可能な支援に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	早い段階から本人または家族と話し合い、地域の医療資源が乏しい中、関係者間で情報を共有しチームで取り組んでいると認められる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員を対象とした定期的訓練は出来ていない。職員の入れ替わりが少なく、一定の実践力は身につけている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	当施設は福祉避難所として指定されており、他の場所に避難する必要は無いが、想定外の事態に際しては、垂直又は施設外への避難への地域との協力体制は出来ている。ただし、職員への訓練は行っているが身につくまでには至っていない。	避難できる方法について全職員が身につけていることについては、福祉避難所であり基本的に避難が不要なのでほぼ出来ているとした。地域との協力体制については十分に出来ていること等を話し合った。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害対策については、元消防団副団長が色々アドバイスをしてくださるとともに、地域をまとめてくださり非常に高いレベルで協力体制が構築できている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の気持ちを大切に、自己決定しやすい言葉かけや対応が出来ている職員と出来ない職員がいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己決定しやすい言葉かけが出来ていない職員を減らしていくように努めること。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、そ	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様の希望に沿った支援を心掛けている。			

		の日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している					
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誕生日には希望メニューを聞いている。菜園で採れた野菜の皮むき、食器の片付けなど出来ることは手伝っていただいているが、十分とは言えない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の身体・精神状態が低下しており準備や片付けを十分には出来ないが出来る範囲で手伝っていただいている。誕生日には、好きなメニューをリクエスト出来る。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状態や力、習慣に応じた食事形態や水分摂取(アクアソリタゼリー等)支援をしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の歯磨きや夕食後の義歯の洗浄は確実にしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者を歯磨き等に誘導するなどして、確実に歯磨きをして口腔内の清潔は保たれている。歯科医、歯科衛生士の指導を受けている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り自立に向けた支援をしている。便秘については、オリゴ糖の摂取や医師の処方による緩下剤、下剤によりコントロールしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の失敗やおむつの使用を減らす努力をするとともにオリゴ糖やヨーグルトの摂取など腸内環境を整える努力をしている。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望やタイミングに合わせての入浴は出来ないが、温度等好みについては可能な限り対応し、菖蒲湯など季節を感じていただく工夫もしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じた休息や安心して気持ちよく眠れるように、話し相手が必要な場合は話し相手になっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア記録アプリの機能により、薬の情報(作用副作用等)が簡単に得られ理解に役立っており、症状変化に留意しながら服薬支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	向精神薬の使用に当たっては事前の家族への説明がされており、ふらつき等の副作用にも留意している。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の残余機能に応じた気分転換や楽しみを提供し、夏祭り等季節行事や誕生日会を計画し気分転換等の支援をしている。	利用者ごとの力を生かした役割を持っていただいていることや行事についても気分転換できるように支援していることを説明し意見交換した。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ以降、外出支援は限定的にししか行えていない。今後、外出について感染対策に留意しながらも拡大する方針。	感染対策に留意しながら自宅への外出等外出を拡大している状況を説明した。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	原則、現金の所持は認めていない。過去には現金を持つことを希望する入居者様に金庫を提供し、現金での支払いや銀行への外出支援をしたことが有る。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話については、希望に沿っている。手紙については、過去にあて名書き等の支援を行ったことが有る。年賀状作成も支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用の空間は、不快をまねかないように配慮している。ご利用様と一緒に作成した季節を感じる作品を展示している。地域の方が持って来て下さる花を飾り、鈴虫の音色も楽しんでいただいている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者相互の相性を考え席の配置を検討して一人一人が心地よく過ごせるよう努めていると認められる。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどのご利用者様が、自宅又は実家での生活を望んでいることから本人の意向に沿っているとは言えない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの情報等に基づきケア・支援を行っているが情報収集が十分とは言えない。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の訴えや、訪問看護師の健康チェックにより健康面・医療面については支援出来ている。安全面・環境面についても日々の状況により配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護等外部の者が立ち入ることで状況に応じたケア・支援を受けることが出来ている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	自宅と同じペースではないが出来る限り近づけるように努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの暮らしで使いなれたテレビや時計、好きな本、家族の写真などを持ち込んでいただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なじみのものや大切にしているものを持ち込むことが出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出支援は、感染の恐れのない場所に限定されている。今後、外出について感染対策に留意しながらも拡大する方針。	感染対策に留意しながら自宅への外出等外出を拡大している状況を説明した。現段階では催(祭)事に参加は出来ない。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が思うADLと実際のADLの乖離があるご利用者様が多くおられ出来ない。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様同士で楽しく会話が出来たり、職員とも笑顔で会話出来ている。レクリエーションなど生き生きとした時間を過ごされている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分とは言えないが生き生きとした生活が出来ている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により地域の方が施設に立ち入ることが出来ない状態では途絶えている。	感染対策上外出が制限されており、面会も一定の制限が有ることを説明した。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方の支援で門松、菜の花畑やイルミネーション等が出来ていることに感謝の言葉があり、皆さん喜ばれている。	様々な支援や地域の方が季節の花等を差し入れしていただいていることを紹介した。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々の支援はきめ細やかで安心の日々を送ることが出来ている。また、職員も利用者の笑顔からエネルギーをもらい安心して生活できるよう支援している。

